

学習シラバス

教科	科目	履修学年	コース	履修区分	単位数
英語	英語表現	3	人文・英語系	選択	2
使用教科書 ・副教材等	エスト自由英作文（エスト出版）				
学習目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察して表現の方法を工夫しながら文の形で伝える能力を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
一学期中間 調査まで	Part 1 Chapter 1 ～するべきか、べきでないか Chapter 2 どちらが～ですか？	<ul style="list-style-type: none"> 自分の主張を考え、賛成か反対かをはっきりさせる。 主張、理由、結論の順に自分の論を展開させる。 必要があれば、補足を最後に入れる。 自分の主張を考え、書き出しを考える。 「譲歩」「逆接」等の手法を使って理由を表す練習をする。
一学期期末 調査まで	Chapter 3 ～なことは何か Chapter 4 ～だとしたら、どうするか	<ul style="list-style-type: none"> 「主張」＋「理由」の形で論を始める。 「大切なこと①」「大切なこと②」のように列挙するパターンで展開する。 「結論」へとつなげる。 「自分の希望」をはっきりさせる。 「仮定」「希望」「理由」の構成で考える。 「結論」「補足」へとつなげる。
一学期中間 調査まで	Chapter 5 これまで～した中で Chapter 6 ～についてあなたの考えを	<ul style="list-style-type: none"> 「もっとも心に残る出来事」として my most memorable experience で展開する。 「理由」を明確にしておく。 「結論」「補足」へとつなげる。 単純に I think ～で始めるだけでなく、It doesn't seem to me. のような形などを駆使して様々な主張表現について学ぶ。
一学期期末 調査まで	Chapter 7 グラフ・図表	<ul style="list-style-type: none"> show, increase, decrease, rise, fall などグラフ・図表に頻出する語を学ぶ。 数量を表す語句、名詞を前から修飾する語句などについて学ぶ。 名詞を後ろから修飾する語句などについて学ぶ。 接続詞を用いて、文を美しくすることについて学ぶ。
学年末 調査まで	Chapter 8 e メール・手紙	<ul style="list-style-type: none"> thank you for など基本表現について学ぶ。 副詞・副詞句、不定詞や分詞を使った副詞句などについて学ぶ。 控えめな表現には、仮定法過去を使えば良いことを理解させる。 最上級、最上級の意味を表す表現などについて学ぶ。 各種否定表現などについても学ぶ。
評価方法	<p>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】 出欠状況、授業態度、発表、ノートの整理で評価する。</p> <p>【外国語表現の能力】 コミュニケーション活動での発表・態度、定期調査等で評価する。</p> <p>【外国語理解の能力】 授業中の発表、ノートの記述、定期調査等で評価する。</p> <p>【言語や文化についての知識・理解】 小テスト、定期調査等で評価する。</p>	